

まちづくり交付金 事後評価シート  
新湊地区

平成20年12月

富山県射水市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	富山県		市町村名	射水市		地区名	新湊地区			面積	210ha		
交付期間	平成17年度～平成20年度		事後評価実施時期	平成20年度		交付対象事業費	943.8百万円	国費率	0.4				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	事業名 道路(市道中央町八幡町三丁目線、新湊漁港中曽根線、市道新湊198号線、市道新湊2号線、市道新湊20号線、市道新湊51号線、市道新湊132号線、市道新湊193号線、市道新湊279号線)、地域生活基盤施設(広場、情報版)										
		提案事業											
	当初計画から削除した事業	基幹事業	道路(市道新湊2号線、市道新湊20号線、市道新湊132号線)	削除/追加の理由		次期計画へ延期		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
		提案事業	なし					影響なし					
	新たに追加した事業	基幹事業	高次都市施設(観光交流センター)、地域生活基盤施設(駐車場)	追加理由		市民・観光客の交流を創出する事業として追加		影響なし					
提案事業		曳山展示館補助金、イベント開催(放生津八幡宮曳山祭り、獅子舞競演会)、西新町地内壁画設置、山王町公園内トイレ整備、うまいもん展示販売コーナー設置等、事後効果分析調査	追加理由		市民・観光客の交流を創出する事業として追加		影響なし						
交付期間の変更	当初	平成17年度～平成20年度		変更		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響							
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	指標1	来街観光客数(コミュニティバス)	人/年	4,800	H15	5,800	H20		4,200	△	あり なし ●	獅子舞競演会の開催等イベントによる入り込み客数は増加したが、来街観光客数(コミュニティバスの利用者)の増加にはつながらなかった。	平成21年5月末
	指標2	イベント開催における入り込み客数	人/年	200,500	H15	240,000	H20		263,400	○	あり なし	曳山祭りにおける棧敷席の設置や、獅子舞競演会の開催により、入り込み客数が増加した。	平成21年5月末
	指標3	海王丸パークへの観光客数	人/年	800,000	H15	850,000	H20		818,000	△	あり なし ●	海王丸パーク内での獅子舞競演会の効果で従前値は上回るが、目標値は達成できない。	平成21年5月末
	指標4	万葉線を利用する観光客数	人/年	430,000	H15	440,000	H20		441,000	○	あり なし	新たなイベント開催の影響や万葉線の車内で漫才や落語を行なう「寄席電車」が運行されたこともあり、万葉線を利用する観光客が増加した。	平成21年5月末
指標5	対象地区の居住人口	人	11,880	H15	11,880	H20		10,900	△	あり なし ●	人口減少が進んでおり、目標値は達成できない。しかしながら、人口減少率は鈍化しているため、事業の効果が現れたといえる。	平成21年5月末	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	その他の数値指標1	対象地区の居住人口増減率	%/年	-1.86	H11～15		-1.80				対象地区内の人口は減少傾向であるが、事業の効果もあり人口減少率が鈍化した。	平成21年5月末	
	その他の数値指標2	遊覧船乗客数	人/年	6,684	H17		8,231				イベント開催による入り込み客数が増加したことに伴い、遊覧船の乗客数が増加した。	平成21年5月末	
その他の数値指標3	イベント開催入り込み客数(NPO法人)	人/年	250	H17		1,750				内川に対する関心が高まり、平成17年にNPO法人「水辺のまち新湊」が設立し、内川周辺でイベントが開催されるようになった。	平成21年5月末		
4)定性的な効果発現状況	・住民等にアンケートを行ったところ、事業の実施に伴い8割以上の方が内川の景観が良くなったと感じている。 ・平成17年、新湊観光船が運行開始した。・平成17年、NPO法人水辺のまち新湊が設立した。												
5)実施過程の評価	実施内容		実施状況		今後の対応方針等								
	モニタリング	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた										
	住民参加プロセス	まちづくり座談会	都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		内川周辺の自治会長との座談会を定期的に行っていく。								
持続的なまちづくり体制の構築	新湊みなとまちづくり戦略会議 新湊観光船の運行開始 NPO法人水辺のまち新湊の設立	都市再生整備計画に記載し、実施できた		新湊みなとまちづくり戦略会議の維持・継続に注力するとともに、NPO等の市民活動や事業の継続を支援し、地区の魅力向上、市内外における内川に対する関心の高揚につなげる。									

## 様式2-2 地区の概要

### 新湊地区(富山県射水市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
	指標	単位	値	年度	値	年度	値	年度
大目標: 内川を活かした潤いのある魅力的な水辺空間による、市民・観光客の交流拠点の創造 目標1: 海王丸パークを訪れる観光客を街なかへ誘導することにより、一層の地域振興を図る。 目標2: 橋や遊歩道の景観整備を組み合わせることにより、魅力ある歩行者空間の向上を図る。 目標3: 中心市街地の活性化を図ることにより、定住人口の維持を図る。	来街観光客数(コミュニティバス)	人/年	4,800	H15	5,800	H20	4,200	H20
	イベント開催における入り込み客数	人/年	200,500	H15	240,000	H20	263,400	H20
	海王丸パークへの観光客数	人/年	800,000	H15	850,000	H20	818,000	H20
	万葉線を利用する観光客数	人/年	430,000	H15	440,000	H20	441,000	H20
	対象地区の居住人口	人	11,880	H15	11,880	H20	10,900	H20



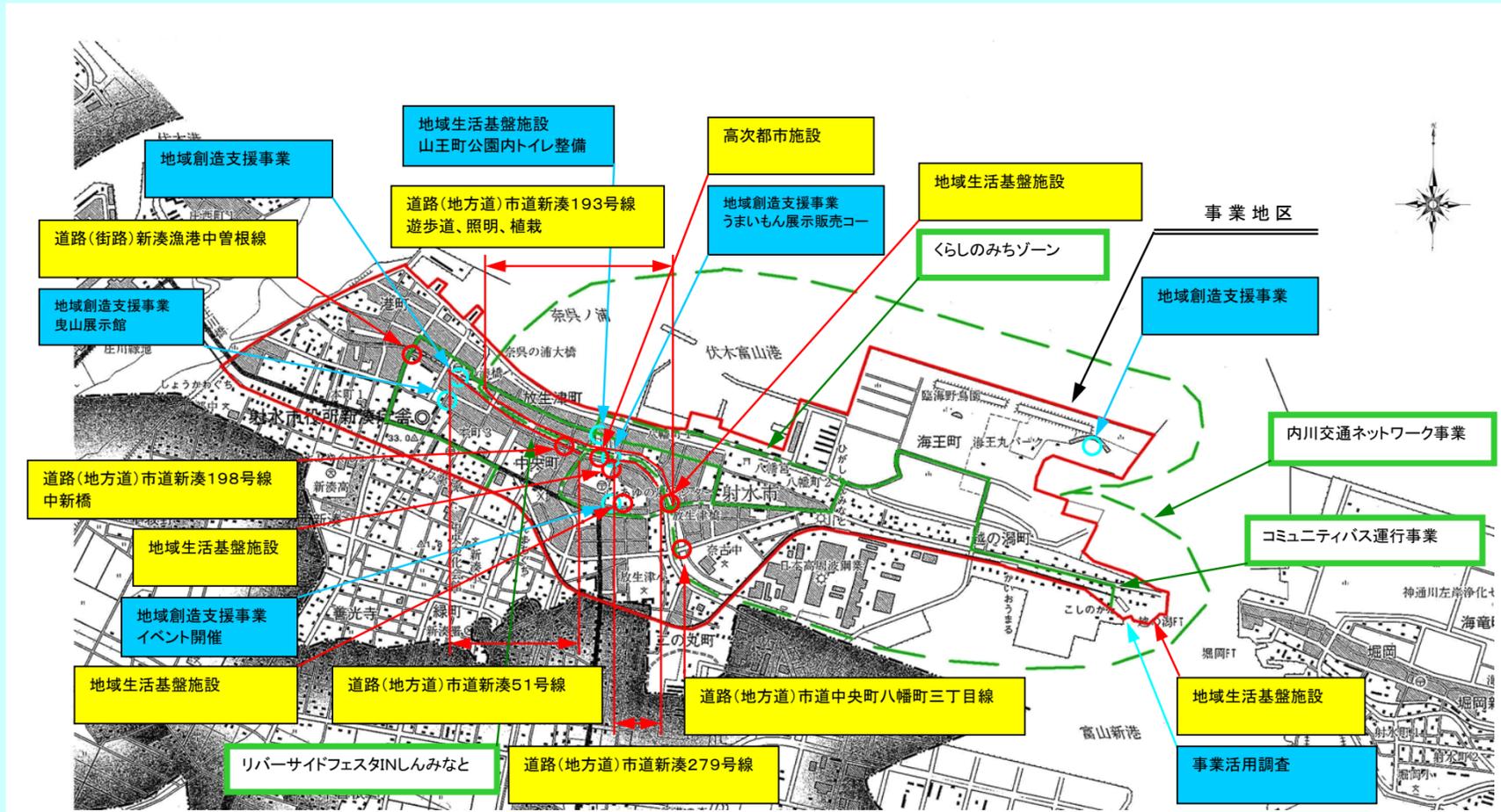
藤見橋



二の丸橋



壁画設置



遊歩道、照明、植栽



イベント開催(獅子舞競演会)



イベント開催(曳山祭り)

まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントの開催によって、従前よりも海王丸パークを訪れる観光客が増加し、情報板の設置等、観光客を誘導する環境の整備は進んだが、海王丸パークから中心市街地へ訪れる人が少ないことから、海王丸パークから内川周辺へ運行しているコミュニティバスの路線や時刻表のPRが必要である。</li> <li>・道路(遊歩道含む)、橋梁の整備が進み、回遊性は高まった。今後は、地域特産物等を活かすことによって、更にまちなかの魅力向上を図ることでまちなかへの回遊性を創出する必要がある。</li> <li>・海王丸パークにて獅子舞競演会を行ったことによって、市内外の人に新湊地区の魅力をもっとPRすることができた。今後は、海王丸パーク周辺において、レンタサイクル事業や見どころマップの作成等のソフト面での整備が必要である。</li> </ul>
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・回遊性を更に高めるため、整備済み箇所と関連する道路・橋梁、遊歩道等の整備を行う。</li> <li>・整備された施設のPR、施設ごとが連携する仕組みを検討するとともに、各種イベントを継続的に開催していく。</li> <li>・地域資源となる内川沿いの貴重な神社仏閣へのアクセス整備、曳山展示館、遊覧船といった地域資源の有効活用を図る。</li> <li>・海王丸パーク等を訪れた観光客をまちなかへ誘導するため、橋や遊歩道等の整備を図るとともに、橋のライトアップを行う。</li> <li>・住民が暮らしやすいまちなかを形成するため、橋、遊歩道、公園、駅周辺等の整備を図る。</li> <li>・誰もが安心して安全に暮らせるまちなかを形成するため、道路整備を図る。</li> </ul>